

辰巳商報

申上候

□突如として傳へられたるものは獨逸の講和提議に候、此報一度傳へらるゝや市場は周章其歸する所の那邊にあるやを知らざらしめ候、歐洲の戰争は多大の好響を齎らし、海外貿易は未曾有の輸出超過を示し、各種産業の隆盛と發達は將に滔天の盛觀を呈せんとす、其戰争が止んだとあつては市場も足場を失ふ事になる、總てのものがそりやツとばかりに直角的に此れが影響を蒙り候、株式に於て、綿糸布に於て、其他一般商品に於て、殊に投機者流を驚かせしめ候。

□英國の玖瑪糖買附に力を得て、再び十九圓五十五錢に昂騰せる分蜜先物は伸力添はず、足普み亂れて、下落の步調に入り、十九圓四十五錢三十五錢と引継みて更に氣配引立たず、十九圓と

出來たるに、折から獨逸講和提議の聲に驚かされて、形勢一變軟調を呈し、

忽ちにして十八圓七十錢と一氣に下げる事無く手も足も出ざる型と相成申候。

□斯の如くにして市場は氣迷の極に達し、唯形勢を觀望するのみ、然るに講和は既に盛立したといふ譯ではなし、獨逸が提議せしのみ、況んや其所謂條件なるものは聯合國儀を耻辱せしものなり、到底聯合國の應じ得べくもあらず、よし講和折衝が起るゝとするも平和の日は前途直ほ遠遠なり、との説は漸次に有力となり、一方旗賣筋の買氣現はれて人氣は稍立直り申候、爾來日本朝野の意見は講和の尙早論に歸一し、

聯合國の輿論は又提議峻拒の聲高く、講和の提議は獨逸の國內政策、カイゼルの奸策なり、と斷するに至りて漸く取引の活潑を致し、分蜜先物十九圓十

五錢を唱ふるに至り申候。

□分蜜は今直ほ前途の見込み立ちたりとは斷すべからず、時局問題は今後微妙に影響すべく候得共大勢に伴ふて底

意は強硬なるものゝ如く候。

□精糖は大勢の崩落に逢ふて、一月限二十三圓六十錢十二月限二十三圓三十錢と崩れたるに從來一部の抱擁者によりて氣配は索制を免れざりしも、それも稍々一段落を附けたる今日極めて自由の立場にあり、且分蜜との値開きも多きに過ぐる嫌いあり、從是歲末止月に掛けては荷動きも相應殷盛に趣かんとすれば分蜜と聯繫策應して興味ある取引を見するの可能性を有するものと見るもの多くを占め居り候。

□麥粉の相場の伸力は隆々として將に參圓の關門を突せんとする氣勢なりしお一層此れが恐慌も大なるものに候へ共、底意の強硬なる麥粉は直ちに反動的復活を見たり、是れ本年粉界の活躍は戰亂に係る世界食料品の關係にあらずして、本年米國小麥の大不作及支那長江沿岸の麥作減收、輸出禁止等の原因にて、是れが需要地たる南洋方面

毎月三回七ノ日發行
定價一枚貳錢郵稅壹錢
廣告料壹行壹回貳拾錢
發行所 大阪市南區安堂寺橋通丁番地
編輯印刷人 濱田 正夫

は免れ難きも、常に一定高値の標準を失せざるに見るも差したる影響無さもの云ふべく候。

□黒糖は何等其處に起伏なく、唯洋糖の下押と地糖の出廻りに連れて昨今十二錢を唱へ居り候最早舊糖は商内の目構へて幾分の漸落は免れるべく候。

□小麥粉、突如として獨逸の詭計に依る講和提議の報導により、軟派は絶好の材料を得たりとして、買手の附値に賣出せし爲め、市場は忽ち渾沌たる形勢に變化し、素人思惑者の投物等現はれたる爲め急轉直下高値より約二十錢を暴落仕り候。

□海外砂糖市場は時局問題の勃發と共に氣迷の氣味を現はし、瓜哇糖先物十八志七片現物二十一志と稍下押を演じ取引の活潑を致し、分蜜先物十九圓十

大正五年度臺灣糖入津明細表

単位(擔)

大正五年十二月十五日

品名	記號	合計	品名	記號	合計
白双糖	A	51.550	印美糖	① B	2.196
	Ⓐ	6.200		合計	21.604
	T	600	貳番糖	TOM	5.480
	星 T	262		D N	18.030
	合計	58.612		NSM	11.547
白糖	E K	17.500		❖ III	1.500
				❖ M	1.823
	合計	17.500		TEC	7.000
三温糖	TBB	16.000		合計	45.380
	ESS	747	赤糖	TOC	2.000
	❖ B	8.800		N E	3.767
	O	150		❖ B	1.000
	星 O	335		Ⓐ	204
	合計	26.032		Ⓑ	1.680
分蜜糖	TAB	90.000		Ⓒ	100
	TOB	141.928		Ⓓ	255
	NSA	70.357		Ⓔ	154
	ESB	32.232		EEA	5.000
	① A	17.082		EEM	5.500
	SAA	15.449		赤 MM	450
	TEA	40.412		MM	1.050
	❖ 川	34.999		合計	21.160
	LSB	34.988			
	合計	477.447			
印美糖	赤 TOM	3,500			
	同 SHB	4,803			
	L I	2,100			
	❖ L	2,500			
	EBB	4,900			
	❖ F	1,605		總計	667.735

の供給は勢ひ内地粉を以てせざるべからざる趨勢にあり、市場復活の早かりしも右の證左に外ならず候。

市場は強弱氣迷の状態なるも、海外は此機に買入れせんとして續々注文入り來り居候間又々近き将来に一段の躍進を見るべく確信仕り候、唯此際恐慌氣迷は方策の得たるものならず、慎重の態度を以て市場の成行を觀察するは、此場合特に必要と信じ候。

□瓜哇、本島收穫は今や全く終局を告

げ申候、斯末に近づくに従ひエーカー當りの成績は幾分不良となりたれ共、結果は依然として良好にて、豫想以上

の満足を得候、最初より本月末日迄での輸出數量は九十五萬六千噸に候。

□玖瑪、十一月初旬の一週間に於て本

島の南北兩端を除く外殆んど全島に亘りて降雨續き、サンタクララ地方最も甚だしく、河川爲めに氾濫して洪水を起し、遂に作業を中止せざるべからざるに立至り候、温度は最高八十四度

□瓜哇、本島收穫は今や全く終局を告

四より最下七十三度六を持し、前記地方を除く外は成績良好に候、十月卅一日迄で本島より輸出されたる數量は二百七十七萬七千五百六十五噸に候。

□モウリシャス、本斯收穫の幾分は早くも英國政府の買附の名目の下に賣約せられ、然れ共英佛兩國の協定により

佛國へ輸出さるべきものもあるべく、是れにより英佛は俗かも軍事上に於て親密なる如く經財上にも愈々接近し來るごとに、近來英國に於て認められたるが如き同糖の聲價は今後佛國に紹介されるべく絶好の機會たるや勿論に

□ルイジアナ、十一月初め高溫度を持したるも目下の處は多少降下せり、然かも雨多かりし爲め作業上不便少なからざりし。

□佛國、最初降雨ありたる爲め菜根の成熟に好影響を與へ、又抜取りを容易ならしめ候、然れ共勞力不足の爲め作業捗々しからず。

□左に各產糖地の概略を左に紹介致候

介さるべく絶好の機會たるや勿論に候。

□ルイジアナ、十一月初め高溫度を持したるも目下の處は多少降下せり、然かも雨多かりし爲め作業上不便少なからざりし。

□佛國、最初降雨ありたる爲め菜根の成熟に好影響を與へ、又抜取りを容易ならしめ候、然れ共勞力不足の爲め作業捗々しからず。

□左に各產糖地の概略を左に紹介致候

